

講義名	ブライダルコーディネーション論			授業形態	
担当教員	石橋 仁美	開講期・曜日・時限	後期 水曜日 3時限		
		単位数	2	履修開始年次	1年生

主題と概要

ブライダルビジネスに興味があり、将来ブライダル業界で働きたい人の入門論として設定しています。結婚式、披露宴を中心とするブライダルについて、基礎から学び、資格試験を目指すところまで知識を深めます。ブライダルコーディネーション論 から始まり、ブライダルコーディネーション論 を経てブライダルコーディネーション論 で完成します。の終了後、公益社団法人日本ブライダル文化振興協会（BIA）協定のアンソエイト・ブライダル・コーディネーターの認定資格が取得します。また2019年より国家試験となりました。ブライダルコーディネーター技能検定3級合格を視野に入れ、必要なスキルを学び、接客マナーなどウエディングプランナーとしての基本事項を習得することができます。

到達目標

この科目は、「対面型」で実施します。到達目標の達成のためには、授業形態の関係上、対面での授業が望ましいためです。「オンデマンド型」ではありませんので、時間割通りの時間に指定された教室で授業に参加してください。なお新型コロナウイルス感染症の状況により、シラバスの修正がある可能性があります。

- ブライダルに関する用語を身につけることができるようになる。
- ブライダルの基礎の重要ポイントについて理解することができるようになる。
- ブライダルプランナーとしての職務のスキルを身につけることができるようになる。
- ブライダルに関わる様々な職種を理解し、業界の広がりを理解することができるようになる。
- ブライダルにおけるホスピタリティ を身につけ、活用することができるようになる。

提出課題

原則として毎回講義の都度、小レポートまたは小テストを行います。これにより、授業の中で学んだことの理解度・到達度をはかります。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

小テストまたはレポートは、次の授業の冒頭でフィードバックします。

評価の基準

毎回の小レポート・小テスト評価 4点満点15回実施 60点 試験40点

履修にあたっての注意・助言他

ウエディング情報誌・新聞・雑誌・テレビ・インターネット・インスタグラムなどで、ブライダルの話題に興味を持って追いかけてください。自分から積極的に情報収集をすることをオススメします。

授業の際、おしゃべりなど、授業の妨げになると判断した場合、退席していただきます。（欠席扱いとなります。）講義開始後15分を超えての遅刻者は、欠席扱いとします。

教科書

・ブライダルコーディネーターテキスト 公益社団法人日本ブライダル文化振興協会 2800円

参考図書

その他

必要に応じてプリントを配布いたします。

授業計画

ガイダス
結婚（ブライダル）とは
・今人気の結婚式、結婚の定義と最近の状況 ブライダル業界で働くということ
ブライダルの歴史
・日本にブライダル・欧米のブライダル：歴史と文化
ブライダルビジネス
・ブライダルビジネス （マーケット・ブライダル業種）
ブライダルビジネス
・ブライダルビジネス （ブライダル関連業種、エリア特性）
ブライダルの基礎
・見合い、婚活、婚約、結婚
ブライダルの基礎
・挙式のスタイル(キリスト教式・神前式・人前式) 挙式の多様化
ブライダルの基礎
・披露宴のスタイル(披露宴、1.5次会、二次会)
海外ウエディング・リゾートウエディング・フォトウエディング
ブライダルコーディネーター業務
・コーディネーター業務
ブライダルコーディネーター業務
・新婚接客・打合せ接客など、ブライダルセールスの特徴
ブライダルコーディネーター業務
・ホスピタリティ言葉、プランニング、プレゼンテーション
ブライダルコーディネーター業務
・新規アフターフォロー、成約業務、規約
ブライダルコーディネーター業務
・打合せ業務、成約から当日まで
特別講義 ゲスト講師による 「仮題：ウエディングプランナーの実際」
まとめ
ブライダルコーディネーターの役割
・ブライダルコーディネーターに求められるもの

授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> A：PBL（課題解決型学習）	<input type="radio"/> I：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> U：ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/> E：グループワーク
<input type="radio"/> O：プレゼンテーション	<input type="radio"/> K：実習、フィールドワーク
<input type="checkbox"/> K：その他（A・L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

準備学習（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

各自に指定するテキストの範囲を熟読し、不明な言葉や内容をまとめておくこと。授業の中で教科書を読んでもらいます。漢字の読みなど予習しておいてください。（予習120分）基礎的な文言・言葉・表現など、授業の中で習った重要なものは、内容をまとめて、覚えていくこと（復習120分）

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

この授業は、ブライダル関連企業に就業に必要な基礎的な知識を学び、国家検定合格へと導きます。グループワーク・ディスカッションを通じて、人との円滑なコミュニケーションをとりながらも自分の意見を自分の言葉で表現する力を培います。あらかじめ適切な手段を用いて情報を収集し整理しまとめる力をつけます。ウエディングプランナーに求められる、ホスピタリティとコミュニケーション力・提案力・マネジメント力を身につけることは、本学の学位認定・学位授与の方針と一致します。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

テキストの内容に基づき、情報収集し、授業の中でグループワークや発表を通じて、教師からの講義だけでなく、学生同士のディスカッションにより、新たな発見や他者への理解を深めます。その際PowerPointで資料作成していただきます。

実務経験の有無及び活用

実務経験あり
銀行の役員秘書、派遣会社のスタッフ教育などのビジネスマナー教育及びハウスのウエディングプランナー経験やホテルブライダルでのマネージメントの経験から、社会人としてすぐに役立つ知識を身につけ、大学でしか出来ない体験に活かします。

備考

アルバイトを選ぶ際、ブライダルにつながるものを選ぶと、一層身につきます。